

薪ストーブ（AGNI-HUTTE）設置基準

改 2 令和元年 8 月 20 日

株式会社 岡本

1. 薪ストーブを構成するそれぞれの面について面積を算出する。

- ①薪ストーブ正面 $31 \times 48.8 = 1512.8 \text{ (cm}^2\text{)} \cdots a1$
- ②薪ストーブ側面 $43 \times 48.8 = 2098.4 \text{ (cm}^2\text{)} \cdots a2$
- ③薪ストーブ裏面 $31 \times 48.8 = 1512.8 \text{ (cm}^2\text{)} \cdots a3$
- ④薪ストーブ上面 $33 \times 52 = 1716 \text{ (cm}^2\text{)} \cdots a4$

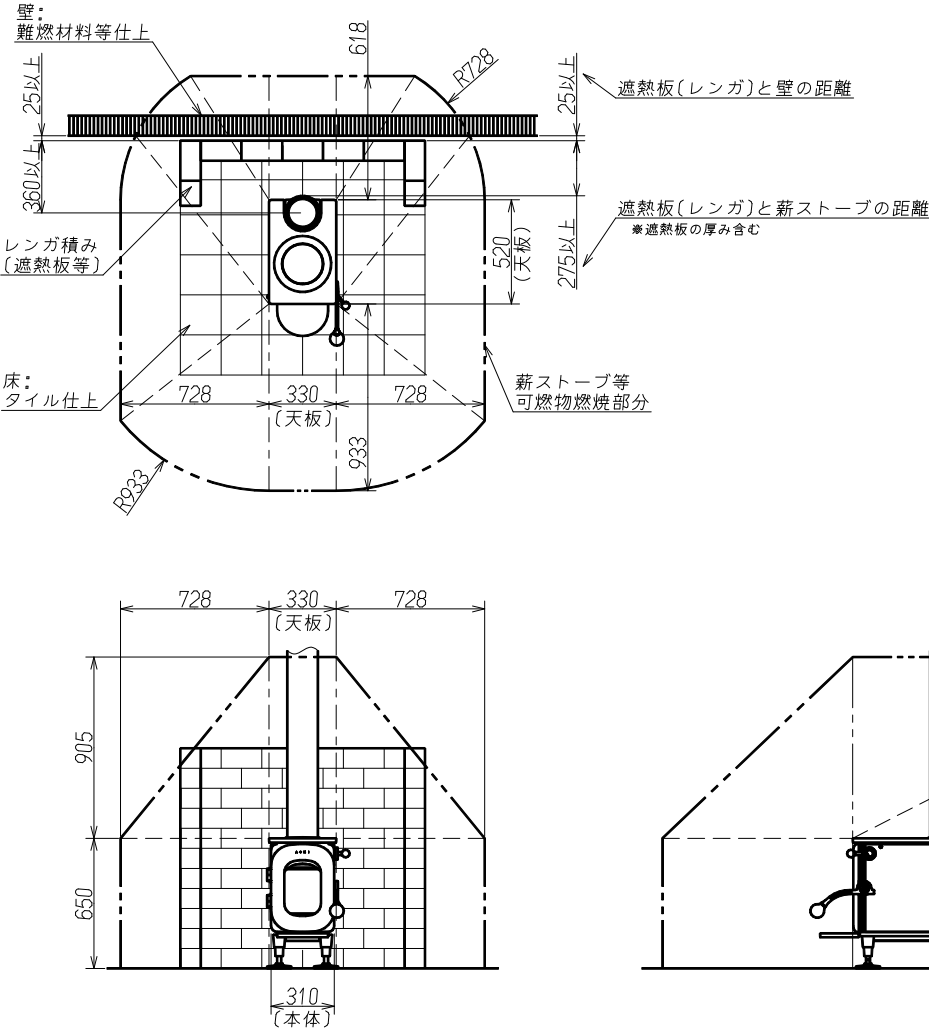
2. 薪ストーブからの可燃物燃焼部分を算出する

- ①薪ストーブ正面 $2.4\sqrt{a1} = 2.4\sqrt{1512.8} = 93.3 \text{ (cm)}$
- ②薪ストーブ側面 $1.59\sqrt{a2} = 1.59\sqrt{2098.4} = 72.8 \text{ (cm)}$
- ③薪ストーブ裏面 $1.59\sqrt{a3} = 1.59\sqrt{1512.8} = 61.8 \text{ (cm)}$
- ④薪ストーブ上面 $0.0106 \times (1 + 10000 / (a4 + 800)) \times a4$
 $0.0106 \times (1 + 10000 / (1716 + 800)) \times 1769 = 90.5 \text{ (cm)}$

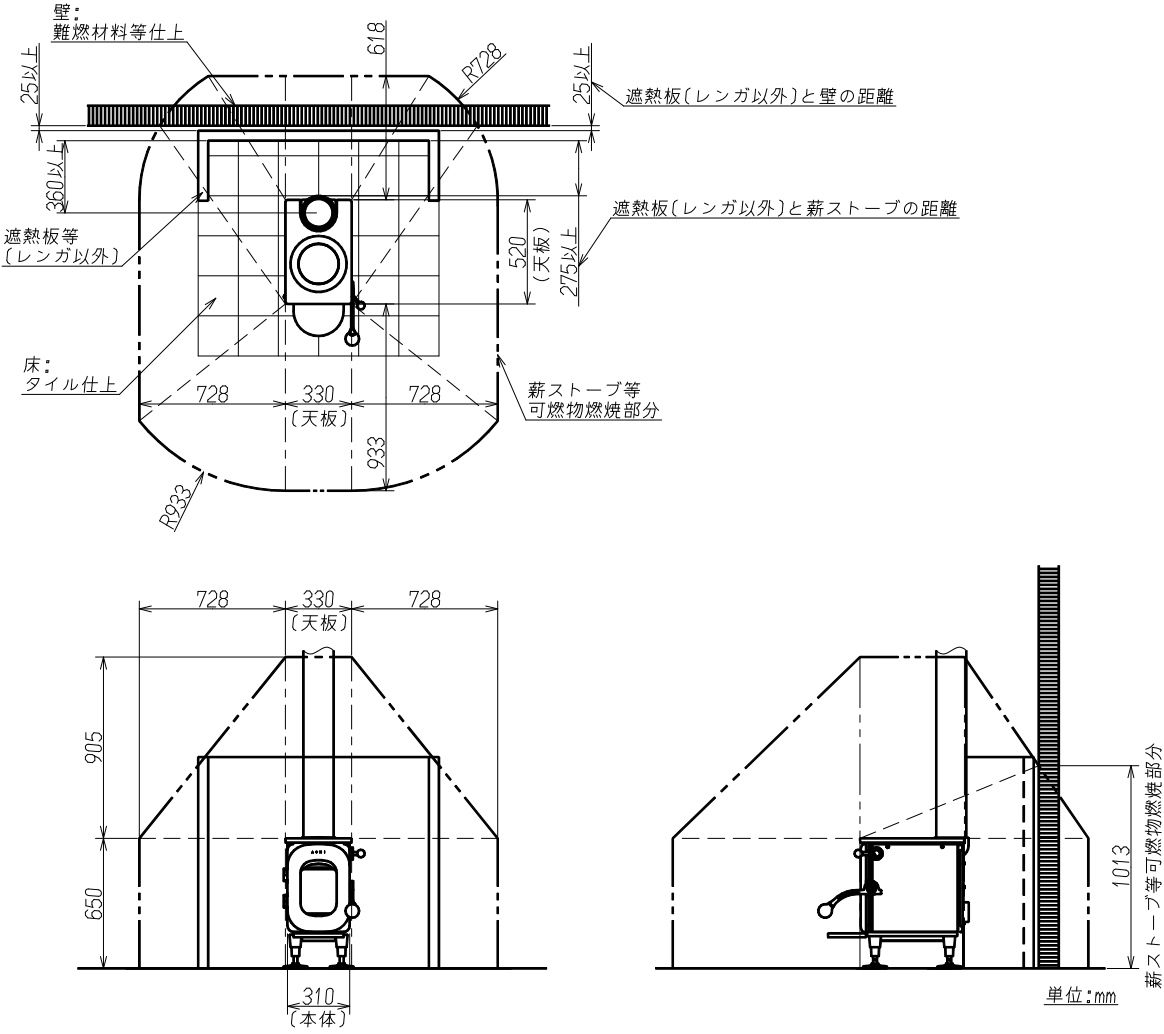
参考文献：
準不燃材料とした内装仕上げに準ずる仕上げ
国土交通省告示第 225 号：平成 21 年 2 月
住宅の内装防火設計マニュアル
独立行政法人 建築研究所：平成 21 年 12 月

薪ストーブを壁に並行に置いた場合

遮熱板がレンガの時

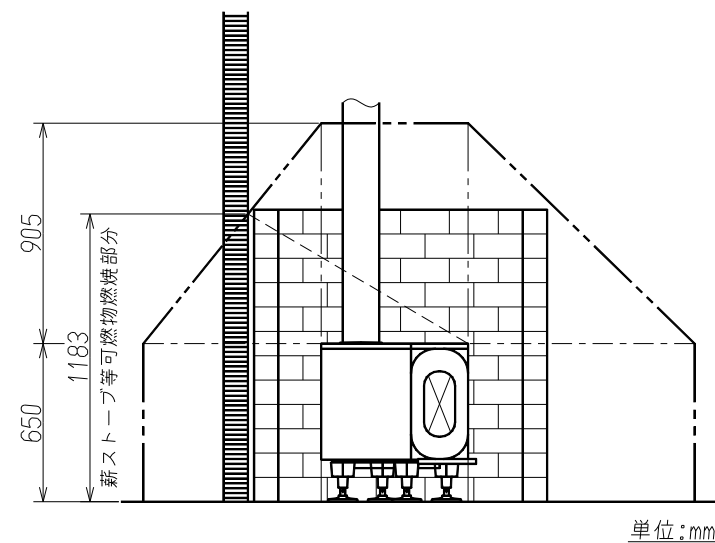
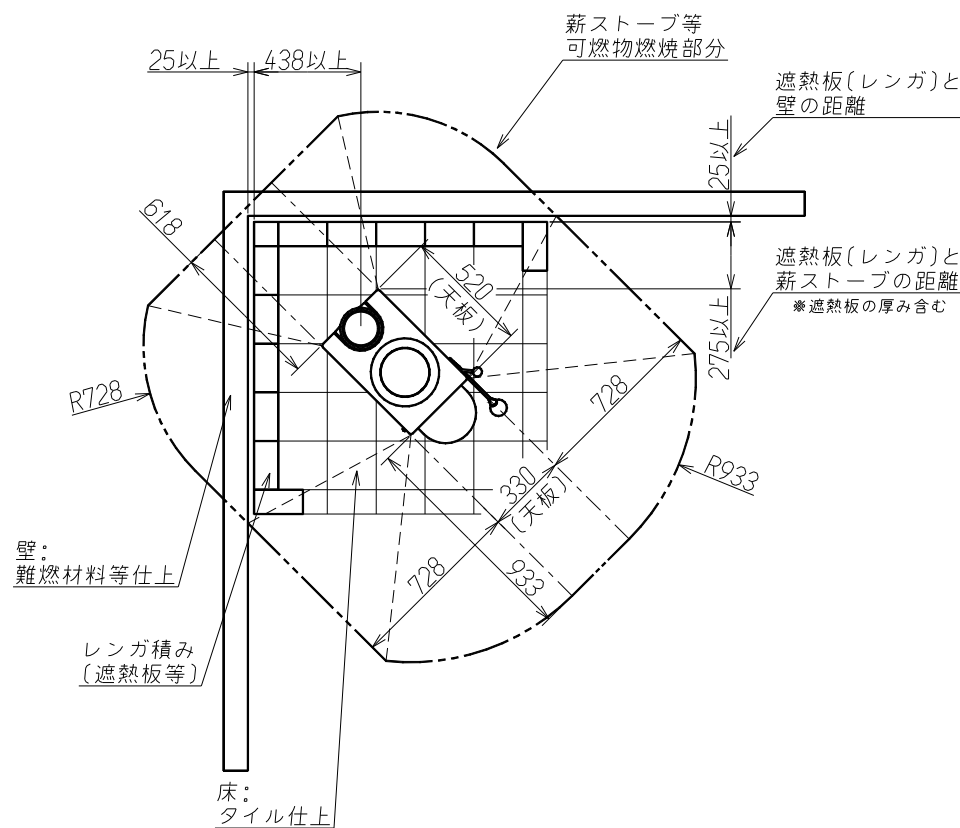


遮熱板がレンガ以外の時



薪ストーブを壁のコーナーに置いた場合

遮熱板がレンガの時



遮熱板がレンガ以外の時

